

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成28年12月27日

施設名	高知青少年の家	所管課	教育委員会生涯学習課
-----	---------	-----	------------

1. 施設の概要

指定管理者名	特定非営利活動法人高知県青年会館	指定期間	平成27年4月1日～32年3月31日
施設所在地	吾川郡いの町天王北1-14		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関する事 ・施設及び設備の維持管理に関する事 ・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関する事 ・主催事業を計画し、実施すること <p><平成27年度主催事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子ものづくり教室 ・親子竹トンボ教室 ・親子クラフトハンド教室 ・親子ガサガサ体験教室 ・親子カニカニ観察教室 ・親子陶芸教室 ・親子デコパージュ教室 ・親子キャンドル教室 ・ふれあいガラス絵付け教室 ・大人のための初心者パソコン教室 ・小学生パソコン教室 など 		
施設内容	<p>研修及び会議を計画する各種機関・団体・学校・グループ・サークル・企業等に施設を提供している。</p> <p>利用開始日:昭和63年6月1日 施設面積:1,230.39㎡ 建築物:鉄筋コンクリート2階建 施設概要: 大集会室200名×1 研修室45名×3 会議室20名×1 和室20名×1 和室15名×1 視聴覚室50名×1 談話室(ホール)</p>		
職員体制	職員:所長1名 事務長1名 指導員2名 事務員1名 合計:5名 ※所長・事務長は青少年体育館と兼務		

2. 収支の状況

		H26年度(決算)	H27年度(決算)	H28年度(予算)
収入	県支出金	19,508,655	19,573,490	19,879,000
	事業費収入	57,700	66,100	65,000
	収入計	19,566,355	19,639,590	19,944,000
支出	事業費	507,423	572,878	514,000
	管理運営費	8,120,359	7,970,233	7,951,000
	人件費	9,443,756	9,596,599	10,002,000
	消費税	1,494,817	1,499,880	1,477,000
	支出計	19,566,355	19,639,590	19,944,000

使用料収入	623,660	682,440	528,000
-------	---------	---------	---------

3. 利用実績

(1) 利用団体数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均
団体数	811	891	859	986	1,029	915

(2) 利用者数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均
人数	16,073	18,450	15,535	15,259	17,096	16,483

4. 業務の評価

項目	状況説明
①利用拡大のための取り組み	<p>利用拡大のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○近隣の学校を訪問して施設利用のPR活動を行うとともに、県外の大学などへの訪問を実施し、新たな利用拡大に努めている。 ○学校に合宿での利用PRを行い、「勉強合宿」での利用が口コミで広がっている。 ○子どもと親が体験的な学習をする中でコミュニケーションづくりが行える「親子体験教室」の開発を毎年行っている。 ○ものづくりに関する事業では工業高校と、地域文化を生かした事業では各関係団体とそれぞれ連携し、積極的な協働活動に取り組んでいる。
②利用者へのサービス向上のための改善策	<p>利用者へのサービス向上のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設利用団体の代表者にアンケートを実施し、施設利用者のニーズ等の把握に努めている。 ○アンケートの要望に対し、可能な限り対応を行っている。(Wi-Fi設置など) ○施設利用者が気持ちよく施設を利用できるよう、明るい対応や環境美化に取り組んでいる。 ○不測の事態に備えて「緊急時対応マニュアル」等を職員に周知徹底を行い、避難訓練を実施した。
③施設の運営について	<p>施設の運営について、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き継ぎ事項などに抜かりがないように、職員間で声をかけ合い、お互いの業務にこだわらず、助け合いながら連携して日々の業務にあたっている。 ○電気器具のこまめな消灯や、施設敷地内の草引き等を職員が行うなど、経費節減に努めている。 ○業務へのやりがいと指導力向上を図るために、指導員が講師となって主催事業を行っている。定期的に反省会も行い、全員で業務の実施状況を確認して改善する取り組みを行っている。
④利用実績	<p>○平成26年度と比較して、利用団体:43団体増加、利用者:1,837人増加となった。</p>

⑤収支の状況	<p>○平成26年度と比較して、使用料収入は59千円の増収となった。</p> <p>○管理代行料は、予算額をほぼ全額執行した。(県に510円返還)</p> <p>平成27年度決算額(県支出金):19,573,490円</p>
総合評価	<p>B</p> <p>○指定管理者として仕様書どおりの適正な管理が行われている。</p> <p>○学校等への積極的なPR活動や、新たな主催事業の実施に向けた企画・検討、また、職員の資質向上に向けて指導体制を見直すなど、職員が一体となった改善への取組は評価できる。</p> <p>○ホームページを利用しやすいようにリニューアルするなど、利用者の視点に立った取組が行われている。</p> <p>○アンケート結果で課題となっている電話対応について、検証を行い改善策が示されたことから、早期に改善されることを期待する。</p> <p>○勉強合宿の利用拡大や親子ものづくり教室の実施など、施設長の経験が取組に効果的に活かされている。さらに学校の特色や課題に沿った施設運営を行うことで、今後の一層の発展が期待される。</p> <p>○平成27年度は企業研修による利用者が大幅に増加しており、隣接する青少年体育館及び伊野スポーツセンターと連続した研修の実施などにより、更なる利用者拡大に繋げるよう期待する。</p>

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの